様式第２号の１－②【⑴実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第２号の１－①を用いること。

学校名	大分臨床工学技士専門学校
設置者名	学校法人　平松学園

１．「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
医療専門課程	臨床工学技士学科	夜・通信	46 単位	9 単位	
		夜・通信			
		夜・通信			
		夜・通信			
（備考）					

２．「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

URL：https://www.hiramatsu.ac.jp/ce/disclosure（実務教員による授業の配置）

３．要件を満たすことが困難である学科

学科名
（困難である理由）

様式第２号の２－①【⑵-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第２号の２－②を用いること。

学校名	大分臨床工学技士専門学校
設置者名	学校法人　平松学園

１．理事（役員）名簿の公表方法

https://www.hiramatsu.ac.jp/report

２．学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容や期待する役割
非常勤	会計関係の会社経営	2020.6.1 ～ 2024.5.31	学校法人の財務及び経営力強化への助言
非常勤	放送関係会社勤務等	2020.6.1 ～ 2024.5.31	教育･研究内容の充実に向けての助言
非常勤	公務員	2020.6.1 ～ 2024.5.31	教育･研究内容の充実に向けての助言
（備考）			

様式第２号の３【⑶厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	大分臨床工学技士専門学校
設置者名	学校法人　平松学園

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

１．授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画(シラバス)を作成し、公表していること。	
（授業計画書の作成・公表に係る取組の概要） 授業計画書（シラバス）は本校指定の様式を使用し、必要項目(授業科目、対象学年・学期、担当教員、授業の目標・概要、授業計画、テキスト・参考文献、成績評価の方法)を授業担当者が作成。 授業計画書（シラバス）の作成は、次のように行うこととしている。 1）教務担当者より全ての授業科目の主となる授業担当者に開講 2 か月前までに作成依頼を行う。 2）主たる授業担当者は、様式に従って作成し、開講１ヶ月前までに教務担当者へ提出する。 3）学校は学期開始を目処としてシラバスを公表する。 「実務経験のある教員等による授業科目」については、省令で定める基準単位数を満たしている。	
授業計画書の公表方法	URL：https://www.hiramatsu.ac.jp/ce/disclosure(シラバス)

２．学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。

1. 成績評価

学科目の成績は、当該科目の担当教官が、学科試験、実習成績又は日常の修学状況等により、各科目ごとに総合成績として評価する。

2. 講義及び実習の評価の欠格事項

（１）欠席回数が、各学年における各科目の授業回数のうち、講義にあっては３分の１、実習にあっては５分の１を越えた者は、当該科目の評価を受けることができない。ただし、同一科目であっても、複数の分野に分かれる科目については、各分野ごとに本文規定を適用する。

（２）各科目の授業のうち、30 分以上の遅刻又は早退は欠課とする。

3. 評価基準

（１）各科目の総合成績は、100 点満点とし、次の区分により評価する。

評語	評価区分
秀	90 点以上　100 点まで
優	80 点以上　89 点まで
良	70 点以上　79 点まで
可	60 点以上　69 点まで
不可	59 点以下

（２）各科目は、可以上を合格とする

（３）学科試験は、中間試験、期末試験及び卒業試験とする。特論概論・特論の試験を卒業試験とし、3 年次に実施する。

4. 特別試験

特別試験は、追試験および再試験とする。

（１）傷病その他やむを得ない理由により、学科試験を受けることができなかった者で、あらかじめ又は、直ちにその事由を証する書類を添えて届け出た者は、追試験を申請して１回に限り受験することができる。追試験の成績は、得点の 8 割とする。

（２）中間試験及び期末試験の総合成績が合格基準に達しないため、評価を保留された者は、当該科目の再試験を申請して受験することができる。

（３）再試験の合格科目は、すべて可として評価する。

5. 面談

成績不良者に対してその都度面談を行う。

３．成績評価において、ＧＰＡ等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。	
（客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要） 本校では客観的指標として平均点を使用する。 履修科目の成績評価を 100 点満点で点数化し、全科目の合計点の平均を算出する。 1 学年(29 科目)、2 学年（26 科目)、3 学年(11 科目) 平均点を 59 点まで、60 点以上 69 点まで、70 点以上 79 点まで、80 点以上 89 点まで、90 点以上 100 点までの 5 つの指標に分類。（小数第 1 位を切り捨て） 判定基準 １）この指標を学生・保護者と共有し、面談等の個々の学生の学修支援に活用する。 ２）指標により、学生に以下のような措置を講ずる 59 点まで　　：保護者との三者面談 60 点以上 69 点まで：学生と個別面談、必要に応じて保護者との三者面談 70 点以上 79 点まで：学生と個別面談	
客観的な指標の算出方法の公表方法	URL：https://www.hiramatsu.ac.jp/ce/disclosure（学修評価）
４．卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。	
（卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要） 卒業要件については「成績評価、進級及び卒業に関する規定」にて定めている。同規定では、成績評価は科目試験 60 点以上を合格として単位の修得を認める。卒業認定は、本校所定の年限在学し 3 年間で履修するすべての科目単位を修得すること、かつ 3 年時末に実施する卒業試験(特論概論、特論)に合格した者としている。 また、医療福祉系専門学校 7 校に共有する「卒業認定の方針(ディプロマポリシー)」では、社会のニーズに対応し、チーム医療を担う専門職として地域社会に貢献できること、医療職として資質や技能、実践的職業能力を修得するなどしている。 これらの規定ならびにディプロマポリシーを満たす者について、卒業認定会議を経て学校長が認定し「専門士」の称号を授与することとしている。	
卒業の認定に関する方針の公表方法	URL：https://www.hiramatsu.ac.jp/ce/disclosure（専門学校ポリシー）

様式第２号の４－②【⑷財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第２号の４－①を用いること。

学校名	大分臨床工学技士専門学校
設置者名	学校法人　平松学園

１．財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	https://www.hiramatsu.ac.jp/report
収支計算書又は損益計算書	https://www.hiramatsu.ac.jp/report
財産目録	https://www.hiramatsu.ac.jp/report
事業報告書	https://www.hiramatsu.ac.jp/report
監事による監査報告（書）	https://www.hiramatsu.ac.jp/report

２．教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士
医療		医療専門課程	臨床工学技士学科	○	
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類		
			講義	演習	実習	実験	実技
3年	昼	3315/112 単位時間／単位	2595/96 単位時間/単位	0/0 単位時間/単位	720/16 単位時間/単位	0/0 単位時間/単位	0/0 単位時間/単位
			単位時間／単位				

生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数
120 人	52 人	0 人	8 人	57 人	65 人

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）

（概要）

授業時間は１コマ(90 分)、内容はシラバスに記載。

シラバスは本校指定の様式を使用に必要項目(授業科目、対象学年・学期、担当教員、授業の目標・概要、授業計画、テキスト・参考文献、成績評価の方法)を各担当教官が作成。

学期ごとに（前期・後期）、学科試験を含め、15 コマ行う。

成績評価の基準・方法

（概要）

各科目の総合成績は、100 点満点とし、次の区分により評価する。

評語	評価区分
秀	90 点以上　100 点まで
優	80 点以上　89 点まで
良	70 点以上　79 点まで
可	60 点以上　69 点まで
不可	59 点以下

各科目は、可以上を合格とする

卒業・進級の認定基準
（概要） 当該学年において必要な単位をすべて修得することで進級できる。 3 学年全ての科目を修得することで卒業できる。 特論概論・特論の試験を卒業試験とし、3 年次に実施(180 点満点中、108 点以上で合格)する。
学修支援等
（概要） 成績不良者に対して苦手科目克服のための補習の実施 自宅での学習成果を確認するノートの提出

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業者数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
31 人 (100%)	0 人 (　　%)	24 人 (77.4 %)	7 人 (22.6 %)
（主な就職、業界等） 病院・クリニック			
（就職指導内容） 面接指導・学科試験対策			
（主な学修成果（資格・検定等）） 臨床工学技士・第 2 種ＭＥ技術実力検定試験			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
69　人	5　人	7.2　%
（中途退学の主な理由） 経済的理由・進路変更		
（中退防止・中退者支援のための取組） 学生面談による指導、保護者との連携、補講などにより各教科の理解を深める		

②学校単位の情報

ａ）「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料（年間）	その他	備考（任意記載事項）
臨床工学技士学科	240,000 円	570,000 円	480,000 円	
	円	円	円	
	円	円	円	
	円	円	円	

修学支援（任意記載事項）

■学校独自の奨学金・授業料等減免制度：有
平松奨学生減免：前期授業料 15 万円減免（定員の 1 割程度）
兄弟姉妹減額制度：在校生や卒業生の兄弟姉妹の方が入学する場合、入学金半額（12 万円）に減額
奨学生制度：高校在学時スポーツ・文化活動及び工業系・商業系資格取得者に対して授業料を 35％免除（該当者全員）。さらに成績優秀者に授業料 50％免除（5 名）
■専門実践教育訓練給付：給付対象

ｂ）学校評価

自己評価結果の公表方法

（ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法）
URL：https://www.hiramatsu.ac.jp/ce/disclosure（自己点検・評価）

学校関係者評価の基本方針（実施方法・体制）

学校関係者評価の目的は、学校関係者が、本校各学科の自己点検・評価結果について評価することを通し、自己評価結果の客観性や透明性を高めること、教育活動や学校運営について意見を得ることで今後の改善を図ること、学校関係者との連携協力を通し、特色のある学校づくりを進めることである。そして、その基本方針は、「専修学校における学校評価ガイドライン」に則り実施することを基本方針とする。

現在、学校関係者評価委員は卒業生の臨床工学技士 2 名の委員に委嘱している。委員会の開催は年 1 回としている。

委員会で評価する項目は、「教育理念に沿った教育が行われているか」、「カリキュラムは体系的に編成されているか」、「成績評価基準は明確になっているか」、「資格取得に向けた取組がなされているか」等、9 基準 28 項目について本校各学科が実施した自己点検・評価結果について実施する。

学校関係者評価委員会で評価された内容は、学校長ならびに本校各学科の職員会議で報告し、「解決に向けた取り組みが必要」もしくは「早急に解決すべき課題」とされた項目については、学校長ならびに本校各学科の職員会議等で協議を図り、解決に向けた準備や検討、実施を図ることとする。

学校関係者評価の委員

所属	任期	種別
大分市医師会立アルメイダ病院	令和 1 年 9 月 1 日～令和 2 年 8 月 31 日	卒業生
大分県厚生連鶴見病院	令和 1 年 9 月 1 日～令和 2 年 8 月 31 日	卒業生

学校関係者評価結果の公表方法
（ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法） URL：https://www.hiramatsu.ac.jp/ce/disclosure（学校関係者評価）
第三者による学校評価（任意記載事項）

ｃ）当該学校に係る情報

（ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法） URL：https://www.hiramatsu.ac.jp/ce